

柳川エリアマップ



柳川散策 主な見どころ

北原白秋生家
柳川城下の酒町沖端で御用商人を務め酒造り酒屋としても栄えた詩人北原白秋の生家。1968年に県史跡指定。復元整備後の翌年11月に白秋の生涯と業績を顕彰する資料館として開館しました。

川下り
柳川の風情に心を奪われる川下り。どんこ舟に揺られ、赤レンガの並木、白い家並、水車やくもで網、四季折々の花々など、まさに詩の世界。沖端までの1時間10分あまりの詩情豊かな川下りは、優雅さを存分に感じさせてくれます。

立花氏庭園
江戸時代中期に造営され、「御花園」と呼ばれた柳川藩主立花家の別邸を前身とします。明治期に破壊を行なった建物や庭園を築造して立花自衛隊となりました。現在は料亭・ホテル・史料館などの施設があり、園の名称に指定されています。

福厳寺
立花家の菩提寺で、1587年、立花宗茂公の岳父・戸次道雪公の菩提を弔うために建立されました。また、作家の権一雄、長谷健の墓もあります。

眞勝寺
1600年、三十三万石を領して柳川に居城した田中吉政公の墓の上に建てられている寺。本堂自体が吉政公の墓といわれています。

旧戸島家住宅
文政11(1828)年に隠居所として建築された武家屋敷と庭園。後に藩公の茶室としても使われました。建物は県指定有形文化財、庭園は国指定の名勝です。

中山の大藤
毎年、4月中旬～下旬のころに見頃を迎える。江戸時代に、地元の酒造の「万さん」が久保の野田のフジの種を持ち帰り、植えたと伝えられています。福岡県指定の天然記念物にも指定されている名木です。

雲龍の郷
郷土が生んだ大横綱、かの雲龍型土俵入りの創始者である雲龍久吉の記念館。大相撲や大和町に関する豊富な資料を展示しています。

くもで網
有明海の干潮の差を利用して魚を網ですくい取る伝統漁法で、小エビやすき、天然うなぎが獲れます。家族やグループで、気軽に有明海の恵みを楽しめます。

中島朝市
西鉄中島の西側にあり、大徳商店街の通りで、毎朝9時から10時に1人で買っていく自由市場。江戸時代に始まったこの朝市は地元のおばさんたちが持っている有明海の新鮮な魚と、四季折々の山の幸が並べられています。

柳川ひまわり園
有明海に面した干拓地に広がる大輪のひまわりは迫力満点。一面に広がる黄色いじゅうたんといふ空のコントラストをお楽しみ下さい。

くもで網
有明海の干潮の差を利用して魚を網ですくい取る伝統漁法で、小エビやすき、天然うなぎが獲れます。家族やグループで、気軽に有明海の恵みを楽しめます。

水郷柳川 アクセスマップ ACCESS MAP



交通アクセス

●高速自動車道

福岡	37分
大分	1時間47分
長崎	1時間10分
宮崎	2時間20分
鹿児島	2時間10分

●西鉄天神大牟田線

福岡(天神)	50分
太宰府	41分
大牟田	13分

●JR各都市-西鉄大牟田線経由

博多駅	24分
熊本駅	24分
鹿児島中央駅	24分

●各空港から

福岡空港	車で7分
佐賀空港	車で30分

●佐賀バスセンターから

柳川	50分
----	-----

●みやま柳川

みやま柳川	20分
東脊振	40分
熊本	34分
みやま柳川	20分

●西鉄天神大牟田線

天神駅	徒歩 3分
天神駅	徒歩 5分
天神駅	徒歩 10分

●佐賀バスセンターから

柳川	50分
----	-----

●各空港から

福岡空港	車で7分
佐賀空港	車で30分

祭り・イベント

春	柳川雛祭り・さげもんめぐり	2月11日~4月3日
	柳川流し雛祭	4月3日
	桜まつり・流鏝馬	3月下旬~4月上旬
	くもで網・ムツかけ体験	4月~10月
	中山大藤まつり	4月中旬~下旬
	沖端水天宮祭	5月3日~5日
夏	うなぎ供養祭	7月中旬
	灯り舟	7月中旬~9月下旬
	中島祇園祭	7月第4土曜日
	柳川ひまわり園	7月中旬~8月上旬
	夏の水まつり「スイ!水!スイ!」	8月上旬
秋	三柱神社秋季大祭・おにごえ	10月上旬
	菊の節句	10月中旬
	白秋祭水上パレード	11月1日~3日
	柳川よかもんまつり	11月頃
冬	川下りこたつ舟	12月~2月末
	長谷健とらふ祭り	12月上旬
	白秋生誕祭	1月25日

お問い合わせ先

◆柳川市観光課
TEL 0944-73-8111
FAX 0944-74-1374
柳川市ウェブサイトアドレス
https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp

◆柳川市観光案内所 (9:30~17:00)
TEL 0944-74-0891
FAX 0944-72-9013
(一社)柳川市観光協会ウェブサイトアドレス
http://www.yanagawa-net.com